

掲載日：令和6年8月1日

テニユアトラック教員の募集について

国立大学法人埼玉大学は、テニユア獲得のインセンティブを与えることにより、当該教員の教育研究に対する意欲を高めるとともに、その能力及び資質の向上を図り、もって本学における教育研究の高度化及び活性化を期することを目的としてテニユアトラック制を導入しています。

この度、この制度に基づき、本学大学院理工学研究科において、国際公募により次のとおり助教もしくは准教授を募集いたします。

【募集内容】

①職 務 内 容	(雇入れ直後) 教育・研究及び大学運営等に関すること (変更の範囲) 変更なし
所 属	学術院 ※埼玉大学では全ての教員が学術院に所属します。 ※テニユアトラック教員は、研究機構研究推進室の教育・研究を主に担当することになります。 なお、研究活動及び成果の発表を行うときには、担当部局名として、テニユアトラック制実施部局(大学院理工学研究科)を使用することができます。また、テニユアが付与された後は、大学院理工学研究科・理学部の教育・研究を担当することになります。
研究部門・領域	物質科学部門 物質基礎領域 (物理学プログラム)
専 門 分 野	原子核物理学分野: 広い意味の放射線・原子・原子核・加速器の実験的研究
担 当 科 目	物理学に関する講義及び演習(主たる業務の研究活動の他に、理学部物理学科及び大学院理工学研究科博士前期課程・物質科学専攻物理学プログラム、博士後期課程・物質科学コースの教育と研究指導を担当していただきます。また、研究活動に支障のない範囲で管理運営業務にも従事していただくことがあります。)
募 集 人 員	テニユアトラック教員(助教もしくは准教授) 1名
応 募 資 格	(1)着任時に博士の学位を有する方 (2)上記専門分野において、高い意欲と優れた業績(研究論文、受賞など)を有する方 (3)研究、教育及びコース・プログラム・学科の運営に熱意があり、学生の教育・研究指導に十分な語学力(日本語及び英語)を有する方 (4)国籍、性別は問いません。なお、本学は男女共同参画に賛同しています。
②雇 用 期 間	・期間の定め: 有(5年間: 令和7年4月1日～令和12年3月31日) ・契約の更新: 無(ただし、原則として、採用から3年目に中間評価、5年目にテニユア審査を行い、テニユアが付与された場合には、任期満了後、任期の定めのない教員として雇用を更新します。なお、付与されるテニユアポストは、助教もしくは准教授となります。)
③試 用 期 間	採用の日から3ヶ月間
④勤 務 時 間	国立大学法人埼玉大学教職員の労働時間、休暇等に関する規則による。
⑤勤 務 地	(雇入れ直後) 埼玉大学大久保キャンパス (変更の範囲) 変更なし
⑥休 日 等	土・日曜日及び祝日(授業日数確保のための勤務日を除く)、祝日勤務の振替日 年末年始(12/28～1/3)
⑦給 与	年俸制(国立大学法人埼玉大学教職員特定年俸制給与等規則に基づき支給)
諸 手 当 等	・通勤手当 ※通勤手当は実費相当分を全額支給(上限あり、通勤距離が2km未満の場合は不支給) ※月の初日に就業していない場合は当月のみ通勤手当支給無し(翌月からの支給) ・期末手当、勤勉手当 ・その他、住宅、扶養手当等あり(支給要件該当者のみ)

⑧加入保険等	労災保険、雇用保険、文部科学省共済組合
⑨雇 用 者	国立大学法人埼玉大学長
⑩受 動 喫 煙 防 止 措 置	敷地内禁煙(屋外に喫煙所あり)
募 集 期 間	令和 6 年 9 月 30 日(月)まで
提 出 書 類	(1)履歴書(写真を含む。) (2)外国為替及び外国貿易法第 25 条第 1 項及び第 2 項の遵守のための特定類型該当性に関する誓約書 (3)業績調書(研究論文(査読付)、講演論文、著書、教育歴、受賞歴、学会活動、科学研究費補助金などの競争的資金の獲得状況等について記載したもの) ※上記(1), (2), (3)については、http://www.saitama-u.ac.jp/recruit/index.html よりダウンロードしたファイルに従って作成して下さい。 (4)主な研究論文(5 編以内) (5)これまでの研究概要、今後の研究計画、教育と研究に対する抱負(各 A4 用紙 2 枚以内) (6)応募者について意見を求め得る 2 名の方(1 名は現在の共同研究者(指導教員や直属の上司を含む。)、もう 1 名は現在の共同研究者以外)の氏名、所属、職名及び連絡先(住所、電話番号、E-mail アドレス) ※書類提出方法 上記(1)~(6)を PDF 形式で作成し、1 つの ZIP ファイルにまとめて、JREC-IN Portal の「Web 応募」で提出してください。
書類提出期限	令和 6 年 9 月 30 日(月)必着
選 考 方 法	学外有識者を含む選考委員会を設置し、書類選考(一次選考)を通過した方を対象に面接(二次選考)を行います。選考は、透明性・公明性の観点から、学外有識者を含めたピアレビューを実施し、国籍に左右されない業績本位で行います。なお、採用時には日本語能力は問いませんが、テニユア審査においては日本語能力も審査します。 面接時の交通費は支給しません。また、相談の上、オンライン面接にする場合もあります。
テニユア審査	テニユア審査は、研究・教育・運営上の活動業績に基づき行われますが、具体的な審査基準は、採用面接時に説明します。
そ の 他	採用者には、スタートアップ資金として、初年度上限500万円、2年度目上限300万円、3~5年度目上限200万円を目途に研究費が支給され、任期中はエフォート率60%の研究時間が保障されます。

<問合せ先>

〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 2 5 5
 埼玉大学大学院理工学研究科
 物質科学部門 物質基礎領域
 教授 山口 貴之
 TEL 048-858-9123 (直通)
 E-mail yamaguti@mail.saitama-u.ac.jp